

# 令和元年度 関東信越地区高等専門学校体育大会陸上競技 実施要項

兼 第56回 関東信越地区高等専門学校陸上競技対校選手権大会

兼 第54回 全国高等専門学校体育大会陸上競技予選会

1. 主 催 関東信越地区高等専門学校体育協会、一般財団法人長野陸上競技協会
2. 主 管 関東信越地区高等専門学校体育協会陸上競技専門部
3. 開 催 校 茨城工業高等専門学校
4. 日 時 2019年6月29日(土) 開会式 12時30分、競技開始 13時00分  
6月30日(日) 競技開始 9時30分、閉会式 競技終了後(15時頃の予定)
5. 場 所 長野市営陸上競技場  
〒381-0038 長野県長野市大字東和田 632 TEL : 026-244-0111
6. 競技種目 (男子) 17種目  
100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、110mH、400mH、3000mSC、4×100mR、4×400mR、  
走高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投(6.0kg)、円盤投(1.75kg)、やり投  
(女子) 11種目  
100m、200m、800m、3000m、100mH、4×100mR、走高跳、走幅跳、砲丸投(4.0kg)、  
円盤投(1.0kg)、やり投
7. 参加資格 2019年度日本陸上競技連盟登録者に限る。
8. 競技規則 2019年度日本陸上競技連盟競技規則及び本大会の申し合わせによる。
9. 参加制限 監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、男子選手は各校1種目2名以内(リレーは除く)  
とし、リレーは1校1チーム(6名以内)とする。また、男子は1人2種目以内(リレーは除く)、  
女子は競技注意事項に詳細を定める。
10. 競技方法 (1) 学校対校とする。男子及び女子それぞれの合計得点により順位を決定する。  
(2) 得点は1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点、8位1点とする。  
同順位が複数(n)生じた場合は順位点の合計を(n)で除した得点とする。  
(3) 最多得点校を優勝校とし、同点の場合の順位は、上位入賞種目の多い学校を上位とする。  
これで決しない場合、男子は4×400mR、女子は4×100mRの上位校とする。
11. 全国大会出場条件 競技注意事項(申し合わせ事項)のとおりとする。
12. 表 彰 (1) 総合優勝校には賞状および優勝トロフィーを、2位から3位校には賞状を授与する。  
(2) 各種目1位から3位までの入賞者には賞状を授与する。  
(3) 表彰式は各種目の決勝終了後直ちに行う。
13. ナンバーカード 各校、縦18~20cm×横22~24cmのナンバーカード(男子は白地に黒字、女子は白地に赤字)  
を作成する。各校のナンバーカード番号は次のとおりとし、男女通し番号とする。  
写真判定用腰ナンバー標識は、開催校が用意する。  
群 馬 : 101~149 長 岡 : 151~199 長 野 : 201~249  
茨 城 : 251~299 小 山 : 301~349 東 京 : 351~399  
木 更 津 : 401~449 産 技 品 川 : 501~549 産 技 荒 川 : 551~599  
サレジオ : 601~649
14. 監督会議 2019年6月29日(土) 11時30分から長野市営陸上競技場会議室にて行う。

## 競技注意事項（申し合わせ事項）

### 1. 競技について

- 1) 本競技会は、2019年度日本陸上競技連盟規則及び本大会の申し合わせ事項によって行う。
- 2) 本陸上競技場は、全天候型陸上競技場のため、9mm以下の全天候型用のスパイクピンを使用すること。ただし、走高跳とやり投については12mm以下とする。サブトラックはクレー（一部全天候）舗装である。
- 3) トラック競技で予選の必要がなくなった場合、予選は実施しない。競技は原則として決勝の開始時刻に行う。
- 4) 競技に使用する用器具は、すべて競技場備え付けの物を使用すること。
- 5) 男子5000m、3000mSCでは、気象状況に応じて、バックストレート側に給水を用意する。
- 6) 男子走高跳のバーの上げ方は次のとおりとする。ただし、女子走高跳については監督会議において決定する。  
練習 1.55m 競技開始 1.60m、1.65m、1.70m、1.75m、1.80m、1.85m、以降3cmずつ、順位決定は2cmずつとする。
- 7) 三段跳びについて、競技者のレベルに合わせるため、踏切板は、9mと12mを用意するが、監督会議にて最終決定する。コールされた後、自己申告してから試技に入る。

### 2. オープン種目及びオープン出場について

男子3種目（100m、200m、1500m）のオープン種目を実施する。また、女子4×100mRにおいては他高専との混成チームでのオープン出場を認める。さらに、男女専攻科生のオープン出場（リレーを除く全種目）を認める。ただし、オープン出場者については、対校得点に含めないものとする。

### 3. 女子の出場制限、対校種目および得点等について

- 1) 出場制限は、各校1種目原則2名以内、1人原則3種目以内（ただしリレーは除く）とする。ただし、100m、800m、走幅跳、砲丸投については、いずれか2種目以内とする。
- 2) 100m、800m、走幅跳、砲丸投以外の種目において、2名を超えて出場する場合は、3人目からをオープン出場扱いとする。その際は、オープン出場扱いとなる選手をエントリーの段階で必ず明記すること。
- 3) 1人3種目を超えて出場する場合は、4種目目からをオープン出場扱いとする。その際は、オープン出場扱いとなる種目をエントリーの段階で必ず明記すること。
- 4) 対校種目は、開催全種目（11種目）を対象とする。対校得点の算出方法は、実施要項 10. 競技方法に順ずる。

### 4. 招集について

- 1) 招集はプログラム記載の招集時間に行う。点呼を受け、ナンバーカードを見せる。出場しない者は、必ず競技者係に申し出ること。
- 2) 競技者が、同時にトラック競技とフィールド競技または、2種目のフィールド競技に出場する場合は、最初の種目の招集時に「同時出場届」を競技者係に提出すること（この際に2種目目の招集は完了となる。競技はトラック競技を優先させる。フィールド競技中に競技場所を離れる際には、フィールド審判員に必ず申し出ること。）
- 3) 招集を完了していない者は失格とする。（その競技に出場できない）
- 4) 招集所は競技場100mスタート地点付近に設ける。
- 5) 招集所から競技場所への誘導は係員の指示に従うこと。

### 5. リレーについて

- 1) リレーのオーダーは、予選・決勝とも所定のオーダー用紙に記入し、招集完了時刻の1時間前までに競技者係に提出する。
- 2) 出場メンバーは、同一のユニフォームを着用すること。
- 3) リレー競技の各走者のダッシュマークテープは各チームで用意すること。なお、マークテープの撤去は、競技終了後に各チームの責任で確実にすること。

### 6. 練習について

練習は、練習場使用日程表に従って行うこととし、審判員もしくは顧問教員の指導の下で安全に行うこと。

### 7. 表彰について

表彰は男女各種目（オープン種目を除く）3位まで行う。該当者（代理可）は競技終了後直ちに控室に集合すること。

8. 参加申し込みは、以下の様式を5月29日（水）までに提出する。

- 1) 書面による提出：「参加申込一覧」（様式1）（様式2）、「参加者数調べ」（別紙1）  
「参加料送金内訳書」（別紙2）

○ 送付先

〒312-8508 茨城県ひたちなか市中根 866  
茨城工業高等専門学校 学生課学生支援係

TEL：029-271-2830 FAX：029-271-2840

- 2) 電子データによる提出：ファイル名「R1entryform.xls【高専名】」（担当窓口は書面による提出と同じ）

○ 送信先 [gakusei@sec.ibraki-ct.ac.jp](mailto:gakusei@sec.ibraki-ct.ac.jp) ○ 同報 [info07@nagano-rk.com](mailto:info07@nagano-rk.com)（長野陸協）

9. 全国高専大会出場権について

- 1) 個人種目に関して、男子種目（400mH、3000mSC、棒高跳およびリレーを除く）は上位3名が、女子種目（100m、800m、走幅跳、砲丸投）は上位2名が全国大会の出場権を得る。辞退する場合はその日のうちに、坂田陸上競技専門部委員長（木更津高専）まで申し出ること。
- 2) 男子4×100mRと4×400mRについては、上位2チームが出場権を得る。また、これ以外のチームの中で有効期間内における公認記録が全国ランキング上位8チームも出場権を得る。
- 3) 次のランキング種目については、参加標準記録突破者で、かつ、カッコ内の上場制限人数以内にある資格記録上位者（不出場者を除く）がエントリー可能となる。出場者（チーム）については、以下のような選出方法によって全国大会開催校が決定する。

【男子】400mH（24名）：59秒00、3000mSC（20名）：10分30秒00、棒高跳（24名）：3m50

【女子】200m：28秒60、3000m：12分00秒00、100mH：17秒90、4×100mR：56秒00、

走高跳：1m40、円盤投：23m00、やり投：25m00 ※女子は各種目上位16名（チーム）とする。

- 4) 公認記録の有効期間について、リレー種目は2019年4月1日から2019年7月14日までとし、これ以外の種目については2018年8月20日から2019年7月14日までとする。

10. 個人情報と肖像権の取り扱いについて

主催者は、個人情報に関する法令を遵守し、個人情報保護方針に基づき取り扱う。なお、取得した個人情報と大会の様子の写真等は、大会資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、認められたホームページでの公開、その他競技運営及び連絡等に利用する。大会参加者で、ホームページや報道等に競技中の結果や写真等を公表してほしくない者は、学校を通して事前に総務（茨城高専学生支援係）まで申し出ること。

11. その他

- 1) 参加申込までに日本高専陸上競技協会への登録を済ませること。
- 2) 出場する競技者・補助員以外は競技場内に立ち入らないこと。
- 3) ビデオ装置、ラジオ、携帯電話、その他の通信機器、ヘッドフォン等は競技場内に持ち込んではいけない。
- 4) 競技場に商品名のついた衣類やバックを持ち込む場合は、日本陸上競技連盟の規定に従うこと。競技役員から指摘を受けた場合は、その指示に従うこと。（バック類のロゴは2ヶ所までとし、各面積は25cm<sup>2</sup>以内）
- 5) プログラムに訂正がある場合は、大会1日目の競技開始1時間前までに大会本部に申し出ること。
- 6) 前日練習および大会競技中に発生した傷害事故等については、開催校で応急手当を行うが、その後の処置については一切責任を負わない。したがって、選手は健康保険証を持参すること。
- 7) 正面スタンドでのテント設営及び横断幕・のぼり等の掲示は禁止とする。バック・サイドスタンドについては、競技進行、観客の支障にならないよう配慮すること。競技役員から指摘を受けた場合は、その指示に従うこと。
- 8) 競技結果等は、競技場正面入り口付近の外に掲示する。雨天の場合は、競技場正面入り口内に掲示する。
- 9) カメラ、ビデオ等による競技の撮影は、盗撮防止の観点から許可制とする。
- 10) 貴重品は各自、各校の責任をもって保管し、盗難・紛失等に十分注意すること。
- 11) 宿泊・お弁当については別途要項による。
- 12) 今回は茨城国体と重なるため、開催校（茨城）と開催地（長野市）が異なる異例の開催のため、参加校の全面的な協力をお願いしたい。